

自己評価表

平成 30 年度

ちびっこはうす保育園

こどもの活動や状態に対する評価と、保育士自身の保育や援助、環境設定等に対する評価を総合的に判断して、年間の評価を行う。

No	項目	評価		備考
		前期	後期	
1	園の保育理念、基本方針の理解はされていたか。	◎	◎	
2	こどもを主体とした保育がなされたか。	◎	◎	
3	発達過程に沿った、また発達段階に必要な経験をさせられたか。	◎	◎	
4	こどもの心の育ちや意欲、取り組む過程への配慮は適切だったか。	◎	◎	
5	こどもの状況に応じて柔軟な保育ができたか。	◎	◎	
6	設定したねらいが達成できたか。	◎	○	
7	環境構成は適切だったか。	◎	◎	
8	援助方法、援助技術は適切だったか。	◎	◎	
9	前月の反省、評価は生かされていたか。	◎	◎	
10	保育者間で必要な連携はとれていたか。	◎	◎	
11	保護者との連携は十分に取れていたか。	◎	◎	
12	必要な記録を残すことができたか。	◎	◎	
13	保健計画に基づき、養護的な配慮がなされていたか。	○	◎	
14	適切な業務実施と効率化はされていたか。	◎	○	保育士自身も効率化を意識すること、新たに改善点がないか今後も検討していく
15	自分の役割に、自覚・責任ある判断・積極的な取組ができたか。	◎	◎	
16	ワークライフバランスはとれていたか。(健康維持・心のゆとり)	◎	◎	
17	職場の良好な人間関係の為の取組がなされたか。	◎	◎	
18	研修の計画及び積極的参加はなされたか。	○	○	
19	実習生の育成（ボランティアの対応）への積極的取組ができたか。	○	△	担当保育士だけでなく職員全体で取り組んでいきたい
20	子育て支援に配慮した事業実施がなされたか。	○	○	

〈年間評価〉

- ・ 業務の効率化については、毎年の課題である。保育士自身も効率化について意識できるように検討していきたいと思う。
- ・ 働き方も様々になってきているので、積極的にコミュニケーションをとり情報共有に努めていく。

充分達成できた	◎
達成できた	○
あまり達成できなかった	△